

令和8年4月17日

各部落代表者 様

栲原町環境美化推進組合  
組合長 川村 善雄  
(栲原町 環境整備課)

令和8年度ゴールデンウィーク期間中の**ごみの収集**について

ゴールデンウィーク期間中のごみの収集につきましては、下記のとおりです。  
収集日以外のごみを出さないようご協力をお願いいたします。

日	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
状況等	なし	通常 収集	通常 収集	休み	休み	休み	休み	ビン カン 古紙	通常 収集	通常 収集
	昭和の日				憲法記念日	みどりの日	こどもの日	振替休日		

※高幡東部清掃組合（中土佐町）への**直接持ち込み**について：4/29(水)、5/6(水)はお休みです。

※雨天の場合、5/6（水）の古紙回収はありません。

令和8年4月16日

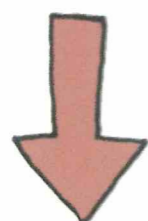
町民の皆様 へ

栲原町長 高橋 基文  
(環境整備課)

# <町内一斉清掃の日程>

3月第2回部落回覧で配布しております「令和8年度栲原町行事カレンダー」町内一斉清掃の日程に誤りがありました。住民のみなさまには大変ご迷惑をお掛けし、申し訳ございません。下記のとおり訂正させていただきます。

(誤) 6月14日(日)



(正) 6月21日(日) 父の日



地域での参加をよろしくお願ひします。

栲原町環境整備課 生活環境係

## 令和8年度 一斉清掃及び河川清掃の実施について

毎月第2土曜日の『環境整備デー』をはじめ、地域の「環境づくり」に関する活動にご協力いただき、ありがとうございます。

本年度も、「環境づくり」の取り組みの一環として「一斉清掃」と「河川清掃」を下記の日程で計画しましたので、各地域での活動に積極的にご参加くださいますようお願いいたします。

6月21日	(第3日曜日)	一斉清掃
7月26日	(第4日曜日)	河川清掃

作業内容等を各地区で協議のうえ、実施してください。  
(草刈り、空き缶、空きビン、ゴミ拾い、側溝清掃 等)

◆一斉清掃で集めていただいたゴミについては、大越収集場にて 午前9時00分～午前11時30分まで受け入れを行います。(午前11時30分を過ぎて持ち込む場合は、午前11時までに役場0889-65-1111までご連絡下さい。)

◆集めたごみは、可燃ごみ、ビン、缶、粗大ごみに分別していただきますようお願いいたします。なお、ごみ袋についてはどのような袋でもかまいません。

◆ご家庭のゴミは受入できませんので、持ち込むことのないようお願いいたします。

◆作業をする際は、熱中症予防にこまめな水分補給を行うなど、けがや事故のないよう注意して作業を行って下さい。

※集合場所や収集箇所については各部落の代表へご確認ください。



# ReMORI MONTHLY

2026年3&4月号  
Vol.29  
IN ゆすはら  
林業情報を発信！  
りもりマンスリー

## 01 Contents

P.02 森林の仕事に体感する三日間  
-林業体験ツアー-

P.03 ゆすはら地域おこし協力隊に感謝

P.04 森林に根を張る一年、  
そして「伝える」二年目へ



## 02 Instagram

### ゆすはら地域おこし協力隊

協力隊の活動、時々プライベートを発信中！  
移住者視点の梶原の魅力をお届けします！



吉井香在



下村健太



原田翼考

### yoshii\_wood.artist

現役協力隊の吉井香在が林地残材で木工作品を制作。放置されている材に新たな命を吹き込み、作品を通じて自然の美しさを表現します。



### WOODNEIGHBORS -ウッドネイバース-

協力隊を卒業した角金玄が個人事業主として開業。ロープクライミングで樹上へアクセスし住宅や公共施設、神社仏閣などの樹木の伐採(剪定)を事業としています。



### 株式会社 KIRecub -きりかぶ-

協力隊を卒業した下村智也を代表取締役として、令和6年8月より造林・育林事業を基軸にした会社として設立。メンバーの大半は協力隊出身、梶原で林業を学び、前職も全く畑違い。林業の魅力を知ってもらう為に事業を運営しています。



編集・発行：梶原令和の森林づくり協議会 ReMORI-りもり- 笹岡・下村  
お問い合わせ：森林づくり脱炭素推進課 TEL：0889-65-0811  
お気づきの点、ご意見・ご要望がございましたら上記までご連絡ください。

## 森林の仕事に体感する三日間 - 林業体験ツアー -

2月20日から22日の三日間、林業体験ツアーを開催しました。今回は北海道から30代のご夫婦、埼玉県から20代の大学生の計3名が参加し、私たちが案内役を務めました。



私(下村)も昨年このツアーに参加した一人です。当時は「林業＝屈強な山男の世界」という印象が強く、頼もしさの一方で、自分にできるのだろうかと思っていました。だからこそ今回は、林業へのハードルを少しでも下げたいという思いで案内役を引き受けました。

チェーンソー体験は(株)川上木材のご指導のもと行い、初めて挑戦する参加者の緊張と達成感が印象的でした。夜は懇親会で率直に語り合いました。

1日目は梶原町の林業をスライドで紹介し、ペレット工場を見学。山で伐るだけでなく、資源を循環させ暮らしと結びつく林業の姿を学んでいただきました。



2日目は(株)KIRecubの協力のもと植樹体験と苗木園見学を実施。植えた苗木も同社が育てたものです。一本の苗木が将来の森へと育っていくこと、その基盤をつくる仕事の大切さを感じていただけたのではないかと思います。

3日目は町内の木造建築物を見学し、森の仕事が町の風景へとつながる様子を体感していただきました。

正直に言えば、私たちもまだ学びの途中です。それでも未経験から現場に立つ一人として、「特別な人だけの世界ではない」ということは伝えられたのではないかと思います。林業は厳しさもありますが、それ以上に魅力と可能性のある仕事です。今後も関係団体の皆様と連携し、森の仕事に体感できる機会をつくり、担い手の輪を広げていきたいと考えています。

## 今回のREPORTER-リポーター-

### 梶原町役場 森林づくり脱炭素推進課

#### 島村 香弥 -Shimamura Kyoya-

役場に入庁して11年目。当課では2年目を迎えました。普段は町有林の施業発注や協働の森づくり事業などを担当しています。

過去のリモリマンスリーの  
記事はこちらから



### ゆすはら地域おこし協力隊

#### 下村 健太 -Shimomura Kenta-

高知市出身。2月に高知森林インストラクター及び森林活用指導者の研修を修了しました！



## ゆすはら地域おこし協力隊に感謝

松原の久保谷川沿いに1923年(大正12年)頃造られた総延長約6kmというとても長く長い農業用水路があり、その上流域の取水堰を起点に下流へ水路沿いの歩道3kmが2007年(平成19年)3月に「森林セラピーロード」に認定されました。

以来、地域住民の手によってロード内の森林の保全、水路、歩道の整備管理を行いながら散策者の受け入れ体制を整え維持活動を続けていますが、住民の高齢化、人口の自然減少により、年々諸活動が次第に難しくなっているのが現状です。

このような状況の中、本町に町内有志で構成する組織「梶原令和の森林づくり協議会 ReMORI」が2020年(令和2年)に結成されて町内の林業の活性化、未来への森林づくりを応援する等の諸活動に取り組まれています。その目的の一つに「ゆすはら地域おこし協力隊員の育成」があり、隊員の実習の場所として久保谷森林セラピーロードの整備に毎月1回の頻度で派遣していただいています。最初は鍬を持つのも初めてで、このような作業も未経験だった隊員さんもありましたが、少しの手ほどきを呑み込みも早く、今では要領よく作業にも慣れ、整備作業の即戦力となって欠かせない存在となり大いに活躍しています。



また、協力隊員以外にも日本道路(株)の社員さんも年一回清掃作業に参加していただいています。

先ごろ、高知県山林協会主催の作文コンクールにおいて、久保谷森林セラピーロードを歩いて感じたことを綴った作文「自然の音が聞こえる道」が山の大賞を受賞し、高知新聞および広報ゆすはらに掲載されました。ゴミが一つ落ちていないことに気づいたこと、森を吹き抜ける風の音や谷の水音、鳥のさえずりが耳に残ったことなど、子どもならではの豊かな感性で森を見つめたとても素晴らしい作文でした。このように子どもにも気づいてもらえるようなセラピーロードであり続けられるのも、協力隊員をはじめ多くの方々のおかげです。これからも訪れる散策者の方々に安心安全なロードとして、さらにはこの地域の観光資源、宝物としても整備活動を続けなければならないと考えています。

また、協力隊員には地域が開催するイベント、春の新緑まつり、秋の紅葉まつりにもスタッフとして参加して地域住民とのふれあい、交流を深め、まつりの盛り上げに大きな役割を果たしてもらっていて、まさにその名の通り地域おこし協力隊です。感謝、感謝、感謝です!!

### 今回の REPORTER-リポーター-

松原まろうと 会長

下元 廣幸 -Hiroyuki Shimomoto-



久保谷森林セラピーロードではガイド付きのツアーも開催しています。詳しくは雲の上観光協会HPへ!



## 森林に根を張る一年、そして「伝える」二年目へ

森林・林業の地域おこし協力隊として着任し、あっという間に一年が過ぎました。初めての土地で何不自由なく過ごせたのは、地域の皆さんのおかげです。本当にいつもありがとうございます。

この一年は、根を張るための準備期間だったように思います。チェーンソーや重機の資格を取り、基礎を学び、伝統的な炭焼きの一端も経験させていただきました。平地育ちの私は、未だに山に入るとよく木の根に足を引っ掛けて転がったり、斜面を滑り落ちたりしています。先輩方の体幹や足腰の強さには驚かされるばかりでした。

けれど、地べたを転がることも悪いことばかりではありませんでした。

二年目のテーマは

『技術の向上』と『森のメッセンジャー』

自分の身体能力の低さに悲しくなることもありますが、地面に近い場所では小さな芽生えやコケの生息、枝葉が分解され土に還りつつある様子を発見することができました。そうして自然の循環の神秘に活力をもらい、また立ち上がります。

私にとって森林は、作業の場としてだけでなく、生態系の学びの場としての位置付けも大きくなってきました。松原地区『久保谷セラピーロード』での活動が、その興味をより広げてくれました。4月の入隊後直後から、ほぼ月に1度、水路の清掃や落ち葉かき、樹名板の取り付けといった整備のお手伝いをさせていただいています。作業の合間にふと感じられる、その時々生き物たちの様子に、何度も心が弾みました。

二年目は、林業現場での作業スキル向上に加え、こうした自然観察や森林生態系の面白さを

さらに深く学び、SNS やイベントを通じて分かりやすく伝えていく活動の準備もしたいと考えています。

また、一年目に学んだ木炭についても、引き続き知識と技術の習得を目指します。

『生産』『保全』そして『伝えること』

三つのバランスを大切にしながら、将来この町でしっかり根を張って生きていくための土台を、一歩ずつ作ってまいります。

引き続きよろしくお願いいたします。



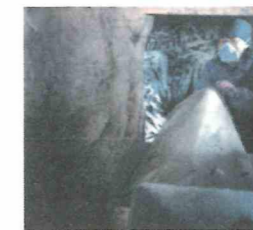
### 今回の REPORTER-リポーター-

ゆすはら地域おこし協力隊 |

鷹内 理恵子 -Rieko Takauchi-

埼玉県出身。

地域おこし協力隊2年目。



休日に片道2時間以上かけて自然体験活動に参加する日々疲れ移住を決意。玄関を一步出ると山が見える今の生活に幸せを感じている。趣味は読書、野草茶作りと糸紡ぎ。

# 石積みワークショップ 参加者募集!!

国選定重要文化的景観「四万十川流域の文化的景観 上流域の山村と棚田」の重要な構成要素である「神在居の千枚田」において、住民参加型の石積みワークショップを開催します。空石積みの技術を一緒に学びませんか？



開催日：令和8年5月15日(金)・5月16日(土)  
 (10:00~16:00) (9:00~15:00)

集合：神在居カントリーハウス (神在居部落集会所)

参加費：無料 (要申込み)

持ち物：飲み物、昼食、汚れてもいい服 (長袖、長ズボン)  
 長靴 (安全足袋)、作業用手袋、帽子

※参加を希望される方は、5月8日(金)までに梶原町教育委員会までお申し込みください。

※申込者多数の場合は、参加日程の調整をさせていただく場合がございます。

※本ワークショップは梶原町在住の方を対象に実施します。

## 当日の流れ (1日目)

- 10:00 石の積み方講習
- 10:15 作業開始  
(解体・土堀り・石積み)
- 12:00 昼食
- 13:00 石積み作業再開
- 16:00 終了

## 当日の流れ (2日目)

- 9:00 石積み作業
  - 12:00 昼食
  - 13:00 石積み作業再開
  - 15:00 終了
- ※2日目から参加の方は、作業前に石の積み方講習を実施します。



【お申込み】梶原町教育委員会事務局 生涯学習課生涯学習係 ☎0889-65-1350

# 雲の上の図書館は おかげさまで開館8周年!

## 雑誌譲渡会 & 付録大放送!

10:00~15:00  
 図書館の除籍本をお譲りします。手に持てる分だけお持ち帰りください。図書館カードのご提示で、雑誌付録の抽選に参加できます。

## しまんと新聞ばっぐワークショップ

10:00~15:00

公認インストラクターの吉富文さんと一緒に、丈夫でおしゃれな「しまんと新聞ばっぐ」を作りましょう。いつでも参加可能です。



## 青空お茶会

10:00~15:00  
 梶原茶道クラブによる本格的なお茶の接待を体験できます。お茶菓子が無くなり次第終了です。

## フリーマーケット

雨天時は中止します

10:00~15:00  
 フリーマーケットを通して、不用品のリユースと新しい出会いが生まれます! 出店をご希望の方は、ゆすはらいイベント企画、宮内さんまで。090-1008-1983

# 図書館フェスティバル

※天候によりイベント内容を変更する場合があります

令和8年  
**5/24** 日曜日

会場：雲の上の図書館

## うまいもん市

10:00~15:00  
 梶原の集落活動センターから、自慢のうまいもんが大集合! 売り切れたらごめんなさい!

## カンガルーのおなか

13:00~17:00  
 カンガルーのおなかの中のように安心できる、親子のための居場所です。

## 町民文化ステージ

13:00~15:00  
 ・絵本の小部屋  
 ・ゆすはらオカリナ倶楽部  
 ・フラダンスnaniゆすはら  
 ・梶原コーラス  
 ・こもれびばんど(ゲスト)



公式Instagramで最新情報更新中!



【お問合せはこちらまで】 0889-65-1900 雲の上の図書館

# フリーマーケット 開催

見て楽しい♪  
買ってうれしい♪

掘り出し物が  
見つかる! ✨



**開催日時：2026年5月24日（日）10時～15時(雨天中止)**

**開催場所：雲の上の図書館前芝生**

## 【出店情報】

**出店料：300円 募集締め切り5月13日まで**

**⚠️出店に伴う備品やテント、机、イス等は各自で準備  
ください。出店料は当日集金いたします⚠️**

**問合せ先：ゆすはらイベント企画 090-1008-1983（代表 宮内）**

**共催：雲の上の図書館**